

高病原性鳥インフルエンザ発生に伴う対応状況(2004.1.15)

1 立入検査の状況

(単位:戸)

家保名	採卵鶏	ブロイラー	小羽数	合計	検査状況
東 部	0(13)	0(11)	45(60)	45(84)	異常なし
中 部	0(0)	0(0)	0(0)	0(0)	-
西 部	0(25)	0(23)	2(321)	2(369)	異常なし
北 部	0(5)	0(1)	79(134)	79(140)	異常なし
合 計	0(43)	0(35)	126(515)	126(593)	

()内は累計数値

中部家保については毎日、専門のブロイラー4戸と採卵農家17戸について電話による異常の有無を確認。

2 発生農場の対応状況

- (1) 死亡羽数 (1月15日分) 363羽(累計:14,985羽 43.26%)
 (2) 殺処分羽数(1月15日分) 15,059羽(累計:19,655羽) 17時25分完了

3 消費者相談件数等

相談件数

消費生活センター 11件(38件)
 健康福祉センター 41件(187件)
 畜産課 33件(138件)

合 計 85件(363件) ()内は累計数値

内容

鶏卵の安全性について
 ウイルス等の病原性について

4 その他

(1) 現地状況

・埋却処理について

作業開始:1月15日午前9時から開始

作業内容:伐開と重機の搬入

・埋却処理方法について(手順)

深さ4~5mの穴掘り 底面に石灰散布 18m×50m 厚さ0.15mmのビニールシートにより底面及び側面を覆う 死亡鶏を入れた土木用フレコンバックを投入 ビニールシートにより被覆し、シート上面をシール 上面に石灰散布 (この時点で地表面まで2m以上の深さを確保) 地表面まで土埋戻し

・回収鶏卵の焼却開始

焼却量:1,872Kg(午後3時現在:本日搬入分終了)

(3) 消毒ポイントの対応について

15日 県内7ヶ所において車両17台に実施

16日 飼料業者からの情報提供及び人員の確保状況により設置箇所を決定する。

現在、消毒体制を検討しており早急に整備する。